

NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク
第 21 回全国の集い in 北海道 2015 企画紹介文

企画名	
あなたの終の棲み家はどこですか？ — 故 小山剛氏が築いた地域包括ケアの基盤に学び考えよう —	
開催日時	2015 年 10 月 12 日 月曜日・祝日 午後 13:10～
対象者（対象とする職種や参加いただきたい方）	
地域に暮らす方、それを支えるすべての方	
企画概要／	
<p>今年3月に 60 才で夭逝した故小山剛氏(元 長岡市高齢者総合ケアセンターこぶし園総合施設長)は、施設長でありながら在宅ケアの充実に力を注ぎ、厚労省の審議会・検討会の委員を数多く務め、将来のケアの在り方、地域包括ケアシステムの理念を実践で示してくれた方です。中でも全国に先がけて取り組んだ「24 時間・365 日の介護サービス」や「特養解体」はこれからの我が国のケアの在り方のモデルになっています。</p> <p>その小山氏の業績をふり返りながら、地域包括ケアシステムの基盤である住まい方、居場所について次のような視点から考えてみませんか？</p> <ol style="list-style-type: none">① あなたは、あなたの親は、どこを人生の最後の居場所にしたいですか？② あなたたちの提供しているサービスは、それにふさわしいですか？③ 住まいを失くした被災者の方々にとっての住まい・居場所はどうかあればいいですか？④ 日本版 CCRC、地方創生などで議論される高齢者移住についてはどうですか？ <p>小山氏の右腕として活躍し現在は後任として、こぶし園総合施設長の業務と遺志を引き継いでいる吉井靖子氏より、小山氏の実践をお聞きした上で、カフェスタイルで自由に語ってみましょう。</p> <p>— あなたの目指す地域包括ケアシステムを作るために！ —</p> <p>〈 企画スタッフ 〉 やまと調剤薬局 金井秀樹 石巻市立病院開成仮設診療所 長純一 上村医院 上村伯人</p>	